

亀井 茉理子 さん
大阪府立狭山高等学校 3年
(一般部門)



■ 本人コメント

私たちの大切な地球。一人歩きするのではなく植物や動物と共に歩んでくれる科学であってほしいです。

■ 選考委員コメント

大島

細かく描いているけど、バラバラにならないようにしっかりまとめました。丁寧な作業です。

齋藤

繊細な点描で慈しみをもって描かれた絵です。科学の発達だけにひとり歩きさせない。細胞レベルから生命を感じようとする描き味が魅力。

南

色と造形で科学と生命の調和を表した美しい作品です。水の惑星をとりかこむ植物、生き物、科学技術を象徴する物がやさしく表現されています。

竹内

そう、科学技術は「生き物」のためにあるんですね。

元村

恐竜まで登場する「生き物バンザイ！」な絵ですね。人間が控え目なところに好感を持ちました。

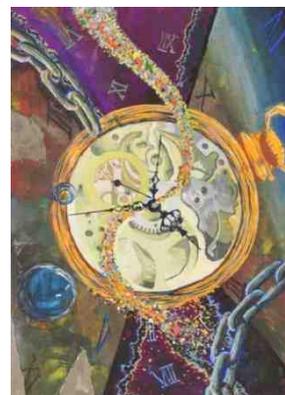
森本

みんなで歩いていくということ。その動植物すべてへの愛が点描として丁寧に描かれていて美しい。

結城

自然と人間が共生する地球を表現しており、大いに共感できた。

須藤 進乃助 さん
熊本県立第二高等学校 1年
(一般部門)



■ 本人コメント

時間と空間は一体であり、ともに伸び縮みや曲がったりします。宇宙は無限の科学です。時を刻む時計は「暮らし」と「科学」を結ぶ象徴です。

■ 選考委員コメント

大島

テーマを自分なりにかみくだいて、時計で表現してみたところが良かったと思います。描写、構成もよく考えられていて、良いと思いました。

齋藤

色彩が暗めの絵ですが、「時間」が忍びより過ぎ去る感覚が、色や素材でよくあらわされていると思います。

南

大胆な構図の中に時の流れが表現されています。自然材(砂)と人工材(絵の具のかけら、プラスチックなど)の対比からもメッセージを感じます。

竹内

「時空」がうまく描けていると思います。

元村

時間という概念は宇宙と切りはなせません。作者の深い思索が、立体的で緻密な描きぶりにもよく表れていると思います。

森本

宇宙の意味を、時を中心に投げかけてくれている。沢山の彩りある砂や石が漂って貼りつけてあり、この造形が好奇心をかきたててくれる。

結城

暮らしと科学を結ぶ時計がていねいに、美しく表現されている。

石崎 広翔 さん
春日井市立坂下小学校 1年
(小・中学生部門)



■ 本人コメント

うちゅう人とドッジボールをしているえをかきました。うちゅう人は口でふうーっとしてなげてるよ。

■ 選考委員コメント

大島

子どもらしい科学に対する真っすぐな夢と希望が印象的でした。絵もしっかりかけています。

齋藤

フウーッとボールを吹く宇宙人が親しみやすく、愛らしいです。

南

楽しいこと、思いつきましたね。とてもやわらかく素直な表現に、すてきな未来を感じます。

竹内

かわいいので、思わず微笑んでしまいました。

元村

宇宙人が口でふうーっすると、ボールが勢いづくのかな。人間も宇宙にすむ生命体、宇宙人です。いつか本当に一緒にドッジボールができたらいいね。

森本

科学の根は純粋であってほしい。この素直な夢がおおらかに描かれていて、とてもみていて嬉しくなりました。ふうっとなりました。

結城

小学校1年生らしい、かわいらしい絵です。

秋山 岳大 さん
府中市立上下中学校 1年
(小・中学生部門)



■ 本人コメント

たくさんの人々の発明が、1つになり大きな発明になっていくように、大きな発明を1輪の花に例えて描いた。

■ 選考委員コメント

大島

きれいな色使いで、絵がぱっと目に飛び込んできました。テーマに合うよう色々と工夫して描かれているところもよいと思いました。

齋藤

虹に関する作品が多い中、すべてが虹色に反射するような世界観が美しい一枚でした。

南

世界がつながっていることが植物をモチーフに細やかに表現されています。自然と人が科学の力でつながっているということを感じます。

竹内

幻想的で好きです。

元村

虹色の背景や、カラフルな大輪の花に、作者の科学技術への強い願いを感じます。研究が多くの人に幸せをもたらすよう、私も祈っています。

森本

ひとつひとつの発明の色がどんどんあわさり、カラフルな花を咲かせている。この美しい出会いの反応を見事に表現した。

結城

大胆な図柄で、色も大変に美しい。

高尾 颯志 さん
松阪市立粥見小学校 3年
(小・中学生部門)

■本人コメント

うちゅうには、うちゅうひこうしか行けないので、うちゅう電車を描きました。

■選考委員コメント

大島

見ていて楽しい気分になります。
1つ1つ丁寧に描いていますね。

齋藤

私は一番好きだと思った絵です。家や電車も、花や野菜のようなユニークな形で浮かんでいたり、青空と宇宙の境目がはっきり別れているのが面白い。

南

画面の中から楽しくてワクワクする未来が感じられます。
雲も電車も家も車もうれしそうですね。

竹内

炎の赤と家や電車の黄色の対比が小気味よいです。

元村

宇宙に行ける電車があったらいいな！と皆思っています。家ごと宇宙に行っている様子は大賛成。宇宙と空との境も、よく考えて描かれています。

森本

宇宙列車とはみんなも多くだしてきたアイデアであった。しかしこれは、空と宇宙の境界線や炎などすばらしい絵となり、ひきつけられた。構成も生きていて、とてもエネルギーのあるいい絵だと思う。

結城

子供らしい、宇宙電車とロケットの付いた家や車が表現されています。

